

新橋駅周辺エリアの意見交換会<第2回>を開催しました！

新橋・虎ノ門地区 新橋駅周辺エリアのまちづくりを地元の皆さまと検討するため、
昨年12月の第1回意見交換会に続き、**第2回意見交換会を開催しました。**

当日は多くの皆さまから様々なご意見を頂戴しました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

意見交換会〈第2回〉開催概要

開催日時：2020年2月28日、7月6日・9日※（全3回）

※当初3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から
7月に開催いたしました。

開催場所：新橋区民協働スペース（きらきらプラザ新橋）
生涯学習センター（ばるーん）

参加者数：37名（3回合計）

当日の様子



※対象範囲内に土地建物を所有する方々と町会の皆様を対象にご案内しました。



<当日の内容>

第2回意見交換会当日は、以下3点をお示した後に、皆さまと意見交換を行いました。

- ・ 第1回意見交換会の振り返り（新橋の魅力・課題）
- ・ 昨年11月に行った「新橋・虎ノ門地区のまちづくりに関するアンケート調査」の結果報告
- ・ 今後まちづくりを考える上で重視すべき「まちづくりのポイント」の案を提示

まちづくりのポイント

- 1 新橋らしい賑わいのあるまち
- 2 災害に強いまち
- 3 治安・マナーの良いまち

当日いただいたご意見

当日ご説明したまちづくりのポイントや、ポイントを踏まえた今後のまちづくりの進め方について、皆さまから以下のようなご意見をいただきました。

<いただいた主なご意見>

※当日のご意見を抜粋して記載しています。

- ・ バリアフリー等現行の法規制の中で、個別の敷地でどのような建替えが可能なのかわからない人が多いと思うので、説明した方がいいのでは。
- ・ 道路が狭いため、個別の建替えでは容積率※を使いきれず、高い建物を建てるためには共同化するしかない。この点を解消すれば建物の更新が進むのではないか。
- ・ 耐震補強をしようにも金銭的な負担が困難。何らかの融資があるとよい。
- ・ 歩道がただでさえ狭いのに、置き看板がはみ出していて歩きづらい。置き看板の指導を徹底してほしい。
- ・ 大切なのは安心と安全。どこにも負けない安心・安全なまちにしてほしい。
- ・ 「新橋らしい賑わいのあるまち」と「災害に強いまち」の両立は難しそうだと感じた。

※容積率：敷地面積に対する延床面積の割合です。都市計画で用途地域毎に制限が定められているほか、接道する前面道路の幅員により制限を受けます。

次回意見交換会のお知らせ

今後も、より良い新橋のまちづくりの実現に向けて、引き続き皆さまと具体的な検討を進めていきたいと考えております。

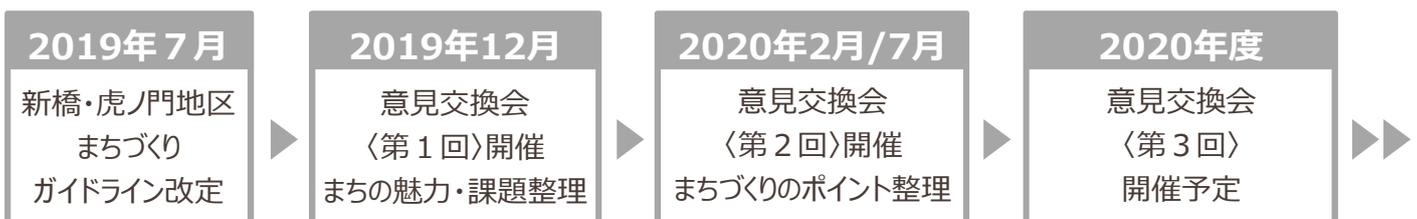
次回の意見交換会<第3回>は、**2020年度中**の開催を予定しています。

第3回意見交換会では、まちづくりのポイントを中心にこれまでの意見交換会の内容を振り返るとともに、他地区での取組事例も交えながら、さらに魅力的な新橋を実現するためのまちづくりの仕組みをご紹介します。皆さまからご意見をいただく予定です。

合わせて、その後のまちづくり検討の進め方について、皆さまにご説明したいと考えております。ぜひ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

これまで

今後



引き続き、新橋・虎ノ門地区のまちづくりについてご協力のほどお願い申し上げます。

お問合せ

港区

街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
芝地区総合支所 まちづくり課 まちづくり係

電話:03-3578-2244
電話:03-3578-3104